

# おおつち 社協会報

No.79  
2019.11

【編集・発行】  
ae 社会福祉法人 大槌町社会福祉協議会  
住所：岩手県上閉伊郡大槌町上町1-1  
TEL 0193-41-1511 FAX 0193-41-1512



## 主な記事

P3 赤い羽根共同募金について

P4 住民支え合いマップの紹介

P5 こづちちゃんが行く

今年も赤い羽根共同募金が始まりました！

10月1日から募金運動が始まり、町内で協力を呼びかけています。

皆さまからのあたたかい募金は、大槌町内の地域福祉活動や、県内の福祉施設の整備などに使われます。また、大きな災害が発生した時には、被災地の災害ボランティア活動や、復興支援活動のために活用されます。

赤い羽根共同募金は、たくさんの「ありがとう」につながる募金です。

～ この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。～

## 大槌町社会福祉協議会役員を紹介します

「大槌町社会福祉協議会」とは、誰もが安心して楽しく暮らせる「人にやさしい福祉のまちづくり」を目指し、地域のみなさんやボランティア・社会福祉・保健医療等関係者、行政機関の協力を得ながら共に考え活動している社会福祉団体です。

◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆	◆
佐岩	監中	元細	古高	小植	小伊	理伊	近藤	岩崎	副会
藤間	事村	持川	館橋	林原	田藤	正俊	松欣	崎松	会長
邦利	一幸	和文	徳純	純俊	一郎	治	彌生	信	也
明夫	弘子	汪子	男雄	一郎	治	彌生	也		

### 役員

大槌町社協役員として、次の方が選任されました。  
 今回選任された役員の任期は、令和元年6月24日から、令和2年度に関する定例評議員会の終結までとなります。

### 役員について

## 社協会費納入ありがとうございました。

社会福祉協議会会費納入にあたり、住民の皆様から温かいご理解とご協力をいただき大変ありがとうございました。皆様からの会費は、暮らしの復興に関する事業や福祉のまちづくりに活用させていただきます。

会費合計  
 3,730 世帯  
**1,858,000円**

## 「台風第19号災害義援金」にご協力をお願いします

- 主催 中央共同募金会
- 受付期間 令和元年12月27日（金）まで
- 受付窓口 大槌町共同募金委員会で受付いたします。
- 住所 大槌町上町1番1号（大槌町社会福祉協議会内）仮設事務所2階
- 受付時間 午前8時30分～午後5時15分（平日）



●税制上の取り扱いについて  
 この義援金は、税制優遇措置の適用対象となります。希望する場合は、主催する共同募金会が発行する領収書が必要となりますので、窓口でお申し出ください。

●募金箱設置しています  
 役場保健福祉課・マストサービスカウンター・一頁堂・小川旅館・三陸花ホテルはまぎく・さんずるや・吉里吉里善兵衛・みずかみ大槌店・ファミリーショップやはた・セブンイレブンおおつち御社地店・おしゃっち・地域共生ホームねまれや・上町ふれあいセンター・社会福祉協議会

## ～ご寄附のお知らせ～

令和元年6月から令和元年9月までの受付分をご紹介します。ご支援いただきました皆様ありがとうございました。（敬称略）

### 【寄附金一覧】

- 大槌子ども夢ハウス親の会(代表 金崎 潔).....117,742円 (5/31寄付)
- 市民ネットワークやっぺし！東北.....50,000円
- 株式会社ブリッジ.....100,000円
- アート・ミュージック・フェスティバル(AMF)事務局 井上裕康.....12,500円

### 【寄贈品一覧】

- 古学校地区ふれあいドーム会 代表 小国忠義.....車椅子1台
- 桜木町老友クラブ.....雑巾100枚



# 赤い羽根共同募金の使いみちって？



令和元年度目標額 **2,497,000円**

令和元年度に皆さまにご協力いただいた募金は、令和2年度の地域福祉活動費として岩手県共同募金会から地域に配分されます。  
大槌町では、このような事業に活用いたします。

事業内容		金額
高齢者福祉	お茶っこの会助成事業	100,000円
	あんしん助っ人便事業（買い物支援事業）	10,000円
	大槌町老人クラブ連合会活動助成	231,000円
障がい者福祉	福祉団体活動助成（大槌町身体障害者福祉協議会）	100,000円
	福祉団体活動助成（大槌町言葉を育む親の会）	12,000円
児童・母子福祉	社会福祉協力校指定事業	252,000円
地域福祉	ボランティアリーダー養成講座	50,000円
	ボランティアセンター運営費	100,000円
	ボランティア活動保険助成	30,000円
	福祉団体活動助成（大槌町民生委員児童委員協議会）	80,000円
	大槌町福祉まつり運営経費	148,000円
	住民支え合いマップ作成事業	10,000円
	役職員研修会	150,000円
	社協会報・社協だよりの発行	180,000円
	ホームページの運営	130,000円
合計		1,583,000円
岩手県内の福祉施設の整備・大規模災害の発生に備える積み立て・岩手県内の共同募金運動推進経費等（※岩手県共同募金会が実施）		914,000円
合計		2,497,000円

## ～ 赤い羽根共同募金を活用している団体から ありがとうメッセージ～



### 大槌町老人クラブ連合会

大槌町老人クラブ連合会では、講師をお招きしての講演会の開催や、グラウンドゴルフ大会、いきいきシニアスポーツ大会への参加、三陸鉄道での交流会などなど、たくさんの活動を行っています。今年の6月には、震災後初めての創作展も開催できました。

活動に積極的な会員が多く、楽しく交流ができています。赤い羽根共同募金の助成をいただき、これからも元気に活動を続けていきます！



### 大ヶ口地区お茶っこの会

大ヶ口地区お茶っこの会では、地域の高齢者の引きこもり防止のため、月に1回、お茶っこの会を開催しています。体を動かしたり、カラオケを楽しんだり、みんなで昼食を食べ、和気あいあい過ごすことは、参加者みなさんの元気の源となっています。ありがとうございます。

9月は大ヶ口保育園の園児と交流し、いつも以上に賑わいました。

## 赤い羽根自動販売機設置主様を募集しております

### ～ 赤い羽根自動販売機で社会貢献～

岩手県共同募金会では、協賛各社・自動販売機設置主様のご協力で飲料の売り上げの一部を赤い羽根共同募金にご協力いただく「赤い羽根自動販売機」を推進しております。

設置を希望する方は、大槌町共同募金委員会までご連絡ください。



飲料の売り上げから数パーセントが募金されるシステムです。募金の割合は、協賛企業と設置主様が設定します。

お問い合わせ先 大槌町共同募金委員会（大槌町社会福祉協議会内）TEL 0193-41-1511 / FAX 0193-41-1512

# 地域見守り支援拠点「こ茶っこ」を開設しました！

## 『こ茶っこ』とは？

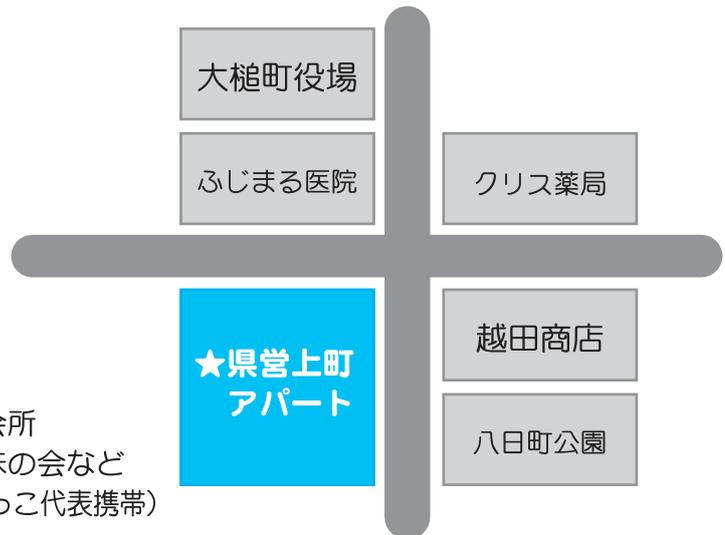
①地域みんなが集まれる「居場所づくり」

②地域で安心して暮らせる「地域づくり」

③地域の課題や支援、支えあいの「仕組みづくり」を目的に開設します。



【こ茶っこ アクセスマップ】



開所日：毎週火・水・金・土曜  
9時～15時30分

場 所：県営上町アパート 1階集会所

内 容：お茶っこ、ラジオ体操、趣味の会など

問い合わせ先：080-4249-0965(こ茶っこ代表携帯)

# 「住民支え合いマップ」を一緒に作りませんか？

## 「住民支え合いマップ」って何？

➡支え合いマップインストラクターと一緒に、地域の「気になる人」と住民の関わりを地図に書き込んでいきます。

### ◆マップ作りの進め方

お住いの地域で、①支援が必要な人はいますか？  
②その人には誰がかかわっていますか？などをインストラクターがお聞きしますので、わかる範囲でお話してください。

### ◆参加いただく人数

1地区3名～5名

### ◆時間

90分程度

マップ作成を希望する方は、  
大槌町社会福祉協議会までご連絡下さい。  
0193-41-1511

### 【実際にマップを作成してみた感想 ～沢山地区～】

どのようにマップを作るのか不安でしたが、和やかな雰囲気の中、マップを作ることができました。

マップにみんなの情報を落とし込むだけで、住んでいても気が付かないところや新たな発見をすることができました。



「マップ作成後には…」

- ★地域の知らなかったことが見えてくる！
- ★自分だけの困りごとは、実は地域みんなの困りごとだとわかる！
- ★住民の関係性が見えると、地域課題の解決策が立てやすい！

### 主役は、住民さんです！！

支え合いマップインストラクターが住民同士で支え合う地域づくりをお手伝いします。



沢山町内会 事務局長  
祝田さん

大槌町を  
元気に

# こづちちゃんが行く!!



今回は上町地区の公園の草刈りや、清掃活動をボランティアで行っている佐々木信巳さんにインタビューを行いました。

## ■活動のきっかけは

生まれは住田町で、24歳の時に大槌町にきました。若い頃は仕事で県外に行くことが多く、あまり地域の活動に参加することができませんでした。退職後、大槌町に恩返しをしたいとの気持ちがあり、ボランティア活動を行っていました。震災前は城山散友会として、城山公園の草

刈りなどの活動を行っていました。

震災で被災したことで、小槌仮設で生活することになり、自治会の役員として仮設住宅の周りの草刈りや清掃活動を行っていました。

## ■大変だったこと

自分が好きで行っているため、大変なことはありません。ただ、自分がお人好しすぎて頼まれたことを断れず、全て受けてしまうのが大変です。

## ■これからの目標

仮設住宅から上町地区に転居して1年程しかたってあらず、自治会等の活動には参加できていないため、これからは自治会の活動にも協力していきたいと考えています。

佐々木 信巳さんは今年で79歳だそうです。元気でびっくり。元気の秘訣は趣味の盆栽とウォーキングだそうです。



つづく

## 幸せの写真館

皆さんが日頃ほっこりとする日常の風景を募集しています!

(ホームページまたは☎41-1511まで)

アサガオがこんなに元気に咲きました



いらっしゃいませ〜♪



奈良の高校に行っているお姉ちゃんに久しぶりに会えて嬉しかった!



キレイな夕焼け なんだか不思議と癒されますよね〜



# お知らせ



## 日常生活自立支援事業のご案内

高齢の方や障がいのある方が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、また、それにもなう日常的な金銭管理などを行っています。

### ☆対象

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方



### ☆主なサービス内容

公共料金等の支払い及び福祉サービスの手続き代行等

### ☆利用料金

相談は無料。契約後は1時間当たり1,300円

- 相談日 毎週月曜日～金曜日
- 時間 午前8時30分～午後5時30分
- 住所 釜石市大渡町3-15-26 (旧市民病院8階)
- 電話 ☎31-1331 (直通)

## たすけあい金庫貸付事業

### ●内容

たすけあい金庫貸付は、生活費や医療費などが一時的に必要となった世帯にお貸しする制度です。



申込みを希望される方は地区の民生委員、又は当協議会へご相談ください。

- 対象者 町内在住の低所得者
- 貸付額 1世帯1件の貸付で5万円以内
- 償還期間 10ヶ月以内 ※要相談

## 生活福祉資金貸付制度の紹介

生活福祉資金貸付制度とは、他の貸付制度が利用できない低所得世帯や障がい者世帯などの経済的自立と生活の安定を目指し、国と県が資金を出し合い、無利子や低利子で資金貸付を行うものです。

## ご利用いただける世帯は？

- 【低所得世帯】
  - ・世帯の収入が一定基準以下の世帯
- 【障がい者世帯】
  - ・障がい者世帯(知的・身体・精神)
  - ※障がい・療育手帳の交付を受けている者の属する世帯となります。
- 【高齢者世帯】
  - ・65歳以上の高齢者の属する世帯(注)所得制限有り
- 【生活保護世帯】
  - ・生活保護を受けている世帯

## 貸付金の種類は？

- ① 総合支援資金…就職までの間の生活費
- ② 福祉資金…医療費用、一時的な生活費など
- ③ 教育支援資金…進学費用、就学支度金など
- ④ 不動産担保型生活資金…居住用不動産を担保に生活費の借入れを行います。
- ⑤ 生活復興支援資金…東日本大震災で被災した世帯に対する貸付

お問い合わせ **大槌町社会福祉協議会**  
☎0193-41-1511

## 第18回大槌町社会福祉大会開催のお知らせ

大槌町社会福祉協議会では、本町の社会福祉の発展に功績のあった方々の表彰と記念講演会を開催します。

入場無料です。皆様のご来場をお待ちしています。

- 日時 11月16日(土) 13:30～15:30
- 場所 大槌町文化交流センター おしゃっち 多目的ホール
- 内容
  - ・第1部 社会福祉功労者への表彰
  - ・第2部 記念講演  
演題「楽しく学べる成年後見制度落語～後見爺さん～」  
講師 桂 ひな太郎さん(落語家)
- 問い合わせ先 大槌町社会福祉協議会 TEL 0193 (41) 1511

入場料無料



落語家 桂ひな太郎

落語って実際に見たことありますか？今回は「成年後見制度」を題材にしています。おもしろくも納得させられます。

## 大槌町社協ホームページ情報

町民の皆様には社会福祉協議会として、よりよい情報をお届けできるようホームページを開設しています。パソコン、携帯電話などでご覧ください。

携帯サイト  
携帯電話でもサイトの一部を公開中です。



<http://www.otsuchi-shakyo.jp/>

## 編集後記

猛暑に見舞われた夏から一変、温かい食べ物が増え、季節になりましね。気づけば今年も残り2ヶ月を切り、1年経つのは早いなと感じています。これからますます寒くなる冬の季節に気をつけてほしいのが「ヒートショック」です。トイレや洗面所等に暖房器具を置くなど、家中で温度差10℃以上にならない工夫をして乗り越えたい冬を元気に乗り越えましょう。